

拜宮農村舞台

みんなどいっぺん



みんなとむだち

二〇二六年六月七日 日曜日

【開場】十一時 【開演】十二時 雨天決行！

【料金】投げ銭！

【出演】阿波の遊団 + GOCOO YOCCY & GOCOO ALEI
ZOTOSI・那賀高校浄瑠璃部
阿波木偶箱まわし保存会

特別出演ゲスト有

第22回 拝宮農村舞台公演 2026/6/7(日) 11時開場! 投げ銭!!

那賀町の特産品を使ったかきませやはんごろしなどあります! 売切れ御免!

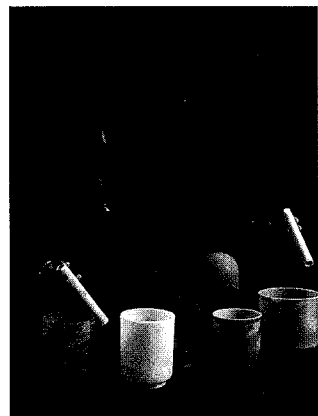


●阿波の遊団

アルバム、阿波の遊行をきっかけに結成されたバンド。構成は、日本の音の魅力を追及し続ける邦楽界のギタリスト渥美幸裕。そして、世界的に活躍の幅を広げ続けている和太鼓バンドGOCOOのリーダーKaoly(浅野香)。徳島に住所を移しアルバム「阿波の遊行」、写真集「阿波の遊行」を発行しながら農村舞台の活性化に取り組んでいる越路よう子が歌を担当する。そして、阿波踊り三大主流の一角「阿呆調」と称され、鳴り物の礎となる「正調阿波ぞめき」を築き上げた達人たちの「阿呆連」連長立川真千が踊りを担当。お囃子には那賀町に拠点を構えるアーティスト蘭子が担当。5人編成で阿波の遊行をテーマに組んだ異色のバンド。

●Motoki

島根県・隠岐島の大自然の中で育ち、18年間を島とともに過ごす。その豊かな自然体験が、音と身体への深い感受性を育んだ。出雲大社、諏訪大社、熊野三山、高千穂神社、幣立神宮などの御神域での奉納演奏をはじめ、山・川・滝・森・海といった自然を舞台に活動。クリスタルボウルは、癒すための道具でも、表現のための楽器でもない。その場、その人にすでに在る響きへと、お還しするための身体の一部。その音は「祈り」そのものである。



●阿波木偶箱まわし保存会

阿波木偶「箱廻し」や「三番叟まわし」をはじめ、徳島県独自の祝福芸や門付芸等の無形民俗文化財調査研究を目的として1995年に発足。師匠の門付先を受け継ぎ2002年から徳島県内で正月の門付を行う。2019年には、徳島県内6市7町で千軒余りの民家に福を届けた。現在、全国各地の他海外での公演も多く、ミラノ万博にも出演し徳島県の魅力を紹介した。2019年は、「祝福芸」(国立劇場)に出演した。2006年 徳島新聞賞「文化賞」 2009年 ユネスコアジア文化センター「ACCU賞」、徳島県「阿波文化創造賞」 2017年 サントリー地域文化賞を受賞する。



●那賀高等学校人形浄瑠璃部:平成26(2014)年4月発足以来、学校祭や那賀町内の農村舞台公演等で傾城阿波の鳴門順礼歌の段、えびす舞を披露するなど、多くの方々に支えていただきながら活動してきました。

●拝宮谷農村舞台保存会

農村舞台や人形浄瑠璃など拝宮の文化資源の保存・活用を目的に平成16年2月に発足。同年6月6日には半世紀ぶりに拝宮農村舞台の復活公演を開催した。戦後まもなく解散した「拝宮人形座」のえびすの頭(初代天狗久作)を遣い「えびす舞」に取り組んでいる。



特別出演ゲスト来ます!

11:00~開場 12:00~開演 14:30-終演予定



●GOCOO YOCCY、GOCOO ALEI

主催: 拝宮谷農村舞台保存会、那賀町農村舞台再生協議会、那賀町 ●協力: 阿波農村舞台の会、晴れたら空に豆まいて

●お問い合わせ: 阿波農村舞台の会・阿波十郎兵衛屋敷 TEL: 088-665-2202・那賀町役場上那賀支所地域振興室 IP: 050-8800-2001 TEL: 0884-66-0111・絵: 蘭子